

香大っこサポーター養成講座 フォロー講座を開催

講師:託児ボランティアあゆみ 梶ヶ谷 真知子 氏

日時:平成25年1月11日(金)16:20~17:50 講座終了後、薬王寺を見学

会場:幸町キャンパス北5号館 男女共同参画推進室 参加人数:4名(内2名はDVDにて受講)



講師は託児ボランティアあゆみ
梶ヶ谷 真知子 氏

1/11(金)16:20より、託児ボランティアあゆみの梶ヶ谷真知子氏をお招きし、香大っこサポーター養成講座のフォロー講座を開催しました。

香大っこサポーターとして活躍中の学生は、すでに登録時に養成講座を受講していますが、今回は1/20開催のセンター試験時の託児に向けてのフォロー講座として開催しました。

まず初めに、オムツ交換の仕方や、ストローマグの開け方(中身がこぼれにくい工夫のあるタイプのものは

開閉が複雑になっています)、粉ミルクの調合の仕方などの基本的なことから、子どもと話す際に気を付ける点や長時間子どもを預かる際のポイントなどを細かくレクチャーしてくださいました。

講師の託児ボランティアあゆみの梶ヶ谷真知子さんは保育士の資格をお持ちの子育てのプロフェッショナルです。子どもを預かる場合は、お預かりした姿で子どもをお返しすることが大原則であること。そのためにはまず安全に配慮することが重要で、危険個所を子どもの動作傾向に関連づけてお話くださいました。



じゃんけんを負けてみましょう！
「後出しじゃんけん」を実際にやってみました。



子どもの目線で見ると、室内は危険がいっぱいです。



また、預けられている子どもは「かわいそう」のではなく、親が仕事をしている間、子どもは「いろいろな人と関わりを持ち、たくさんの経験が積める

特別な時間を過ごしている」という気持ちを持って子どもと接することが大切だとおっしゃっていました。まとめの「託児者同士がお互いをフォローし合う気持ちが大切」というお話では、このような相手への心遣いは、職場でも家庭でも人と接する機会があれば常に心掛けたいと改めて思いました。梶ヶ谷さんの優しい口調と温かい笑顔がとても印象的に残る講座でした。